様式第18号

(1)

|  |
| --- |
| 年　　　月　　　日　　　　尾花沢市消防長　　　　殿住所　　　　　　　　　　　　　　職業　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　印　　　(　　歳) 　　電話番号　　　　　　　　　　　　　　り災申告書　火災・　　　　　　　　　　　　　　　によって次のとおり、り災したので申告します。　発生日時　　　　　　年　　　　月　　　　日　　　　午前後　　　　時　　　　分頃　発生場所 |
| 1 | 世帯員 | 氏名 | 続柄 | 年齢 | 性別 | 氏名 | 続柄 | 年齢 | 性別 |
| 　 | 　 | 歳 | 男・女 | 　 | 　 | 歳 | 男・女 |
| 　 | 　 | 歳 | 男・女 | 　 | 　 | 歳 | 男・女 |
| 　 | 　 | 歳 | 男・女 | 　 | 　 | 歳 | 男・女 |
| 　 | 　 | 歳 | 男・女 | 　 | 　 | 歳 | 男・女 |
| 2 | 火災保険 | 契約会社名 | 契約年月 | 保険金額(万円) |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 3 | 建物のり災状況 |
| り災物件名 | り災の別 | 建築年月 | 坪単価 | り災面積 | 損害時価見積額(円) |
| 　 | 焼・爆・他 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 焼・爆・他 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 焼・爆・他 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 4 | り災物件(内容物) |
| 品名 | り災別 | 購入年月 | 購入単価(円) | 数量 | 合計金額(円) |
| 　 | 焼・爆・他 | ／ | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 焼・爆・他 | ／ | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 焼・爆・他 | ／ | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 焼・爆・他 | ／ | 　 | 　 | 　 |

(2)

|  |  |
| --- | --- |
| 4 | り災物件(内容物) |
| 品名 | り災別 | 購入年月 | 購入単価(円) | 数量 | 合計金額(円) |
| 　 | 焼・爆・他 | ／ | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 焼・爆・他 | ／ | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 焼・爆・他 | ／ | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 焼・爆・他 | ／ | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 焼・爆・他 | ／ | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 焼・爆・他 | ／ | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 焼・爆・他 | ／ | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 焼・爆・他 | ／ | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 焼・爆・他 | ／ | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 焼・爆・他 | ／ | 　 | 　 | 　 |
| 5 | 損害額合計 | 円　　 |

り災申告書記載要領

　(2の欄)

　 1　火災保険の加入が数社ある場合は、すべて記入して下さい。

　 2　保険金額は、契約会社別に万単位で記入してください。

　(4の欄)

　 1　品名・数量の欄は、動産の品名ごとに数量を記入して下さい。

　　例)

　　　ズボン5、背広3、机2、テレビ1、洋服タンス3、じゅうたん1など

　 2　り災の欄は、当てはまるものを○で囲んで下さい。

　　 (1)焼：火災によって焼けた物及び熱によって炭化、溶融、又は破損した物など

　　 (2)爆：爆発により、壊れたものなど

　　 (3)他：消火のために受けた水損、破損、汚損など、煙により汚れたものなど、運び出すときに壊れたもの及び自然災害によるもの。

　備考

　　1　この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。

　　2　この申告書は、り災した建物1棟について1枚を使用して下さい。

　　3　この申告書は、り災した日からすみやかに提出して下さい。

　　4　あなたに連絡する場合の連絡先の電話がありましたら、その電話番号を記入して下さい。

　　5　火災によるり災証明を発行する場合、この申告書が出ていると早く発行することができます。

　　6　この申告書でわからないことがありましたら、下記まで連絡して下さい。

尾花沢市消防本部　予防係　0237―22―1131